



地域のめざす姿

- 長野地域は、県下の人口の約4分の1を占め、中核市である県都長野市を中心に主要な官公庁や民間事業所、高度医療機関、教育文化施設などの高次都市機能が集積するほか、多様な産業や観光資源も存在し、**本県の政治、経済、教育、文化芸術などの面で中心的な役割**を果たしています。また、首都圏や北陸圏との近接性といった地理的な条件にも恵まれ、**高いポテンシャルを有する地域**となっています。
- 地域の有するポテンシャルを最大限発揮**できるよう、**長野地域連携中枢都市圏の取組と足並みをそろえ、都市と農村部が広域的に連携**しあいながら、「活力あふれ、人が集い、文化薫る」長野地域をめざします。

長野地域のポテンシャルを引き出す「地域重点政策」

活

地域資源を生かして県経済をけん引する「活力あふれる」長野地域を作ります。

ねらい

- ◆ 大学・研究機関の集積等を生かして新技術の活用を進めるなど、**ものづくり産業を振興**します。
- ◆ 食品産業の地域における集積を生かし、健康長寿にも着目して**食品産業のステップアップ**を図ります。
- ◆ **地域の特色である果樹**を中心として農産物の魅力を高め、競争力の強化を図りながら**次の世代へつなげる農業を構築**します。
- ◆ 地域の森林を守るとともに、それを生かして**林業の活性化**を図ります。

取組内容

地域の特長を生かした「ものづくり産業」強化

信州大学などの学術研究機関や産業支援機関の集積及びアキュア・イノベーション拠点が研究している高機能膜などの優位性ある材料等の技術シーズも生かしながら、地域の实情に即した**ものづくり産業振興**、特に、食品産業については、発酵食品や機能性食品等の分野の発展性を見据えて取組

おいしい農産物の継承と魅力向上、競争力の強化

地域農業における多様な担い手の確保・育成や新品種・新技術等の導入、6次産業化の支援、農業生産基盤の整備、荒廃農地の活用等を推進、特に地域の特色の果樹については、これらの取組から一歩進めて、**農商工観連携による果物を生かした地域活性化の取組**を推進

地域産品の広域的な販路開拓

他の県や圏域と連携した地域産品の広域的な販路開拓、海外需要の取り込みに向けた研究

地域の森林資源の保護・活用

野生鳥獣を集落等へ近づけないための総合的な鳥獣被害対策や森林病虫害対策を進めるとともに、**ジビエの需要を喚起する取組**を行うほか、伐採適期を迎えつつある森林資源の活用を推進

自然エネルギーの活用促進

小水力発電等の自然エネルギーの普及拡大に向けた取組を支援

達成目標 (H34)

食品産業製造品出荷額等2,070億円 (H26 1,782億円)	生産性を高める農地の条件整備面積1,365ha (H25-28 1,220ha)	果樹戦略品種等の栽培面積1,480ha (H28 1,155ha)	果樹新規就農者数(45歳未満)32人/年 (H26-28 32人/年)	素材(木材)生産量77,000m ³ (H27 65,431m ³)	小水力発電設備導入容量(新規認定分)1,841kW (H28末 461kW)
-------------------------------------	---	--------------------------------------	--	--	---

人・文

「人が集い、文化薫る」魅力ある長野地域を作ります。

ねらい

- ◆ 首都圏・北陸圏との近接性、豊富な観光資源、豊かな自然など、**地域の強みを生かした観光**を推進します。
- ◆ 都市部と自然豊かな地域が共存する地域の特性を生かして、**移住・二地域居住**を推進します。
- ◆ 地域文化等への理解を深めることで、ふるさとに愛着を持ち、**戻ってきたい・自慢したい地域**をめざします。
- ◆ 大学生などの**若者と連携した活力あるまちづくり**を推進します。
- ◆ 教育・文化施設等の集積を生かした文化に親しむ**地域**、2027年国体を見据えたスポーツに親しむ**地域**を作ります。
- ◆ 地域の随所に存在する優れた景観やレガシーの価値を掘り起こして、**地域の活性化**を図ります。

取組内容

満足度の高い魅力ある観光地域づくり

多様な主体と連携・協働し、地域の観光資源を生かした満足度の高い**観光推進**

移住・二地域居住先として選ばれる環境づくり

都市部の利点と豊かな自然・農村の魅力を生かした多様なライフスタイルの情報発信による**地域の認知度向上**など、移住・二地域居住先として選ばれる環境づくりを市町村と連携して推進

ふるさとを大切にす心の育成

「ふるさと教育」や「愛護活動によるまちづくり」の推進

若者や高等教育機関と連携した地域づくり

若者同士がコミュニケーションを図り、地域課題解決の方策等を検討する場の創設
高等教育機関と地域が連携した取組の支援、また両者を仲介するコーディネート機能の実現

文化・スポーツに親しむ豊かな生活環境づくり

地域における文化芸術活動やスポーツ活動、プロスポーツチームを育てる取組等の支援
景観の維持・保全・価値向上やレガシー(オリンピック、土木・農業土木)の活用推進

達成目標 (H34)

観光地利用者数1,650万人 (H28 1,570万人)	観光消費額728億円 (H28 693億円)	移住者数320人 (H28 238人)	地域の行事に参加する児童生徒の割合維持・向上 (H29 小85.9% 中58.2%)	学術、文化、芸術、スポーツの振興を活動分野とするNPO法人数維持・向上(H28 78法人)	信州ふるさとの見える(丘)認定数17箇所 (H28 12箇所)
---------------------------------	---------------------------	------------------------	---	---	------------------------------------

支

地域一体となって「生活基盤の確保」を推進し、地域重点政策を下支えします。

地域で安心して医療・介護を受けることのできる体制の構築

- 医療の効率的な連携体制の構築に向けた取組
- 地域包括ケア体制の拡充に向けた取組の促進

安全・安心・快適な地域づくり

- 想定を超えて頻発する自然災害に対応する防災・減災対策
- 地域ぐるみの防災体制構築、災害に強い森林づくり

- 地域生活・経済を支える安全快適な「まち・みち・かわづくり」
- 人口減少社会を見据えて公共施設マネジメントを推進
- 公共交通の維持に向けた検討

「地域連携プロジェクト」～市町村等と密接に連携して推進～

農商工観連携した果物を軸とする地域活性化「ながの果物語り」プロジェクト

- ① 果物魅力発信・稼げる技術習得支援等による「稼ぐ力」強化
- ② 果物を生かした新商品開発支援
- ③ 果物を生かしたインバウンド促進
- ④ 高生産性団地の形成
- ⑤ 果樹園等農村景観の魅力発信

達成目標 (H34)

果樹戦略品種等の栽培面積
果樹新規就農者数(45歳未満) (再掲)

「体験」と「交流」を軸とした「地域の特長を生かした広域観光」推進プロジェクト

達成目標 (H34)

観光地利用者数 観光消費額 (再掲)

- ① 「体験」と「交流」を軸としたメニューの磨き上げ
- ② 「体験」と「交流」を地域で担う人材の養成
- ③ 国立公園等の地域の強みを生かした広域観光推進
- ④ 地域住民や市町村等と幅広く協働した持続可能な観光推進
- ⑤ 地域の観光力をのばす基盤整備